

学 年

中

送りがなを 考えよう！

年 組 氏名

○ □の言葉を文に合う形になおして書きましよう。

① 読む

新聞を () ます。

新聞を () ない。

② 歩く

ひとりで () た。

ひとりで () なさい。

③ 分ける

みんなで () る。

意味が () る。

道が () れる。

④ 行く

外国に () たい。

学校に () ます。

家族で旅行に () た。

いっしょに遊びに () う。



◆ 「 」には――の漢字の読みがなを書き、
() に正しい送りがなをつけましよう。

① この薬は苦 () 。

② 急いで走ったので、息が苦 () 。

③ 留守番電話のメッセージを伝 () 。

④ 気持ち相手に伝 () 。

⑤ 部屋の電気を消 () 。

⑥ 山頂の雪が消 () 。

⑦ 朝早くに目が覚 () 。

⑧ 泳ぎ方を覚 () 。



学 年

中

送りがなを 考えよう！

年 組 氏名

○ □の言葉を文に合う形になおして書きましよう。

① 読む

新聞を（読み）ます。

新聞を（読ま）ない。

② 歩く

ひとりで（歩い）た。

ひとりで（歩き）なさい。

③ 分ける

みんなで（分け）る。

意味が（分か）る。

道が（分か）れる。

④ 行く

外国に（行き）たい。

学校に（行き）ます。

家族で旅行に（行っ）た。

いっしょに遊びに（行こ）う。



◆ 「」には――の漢字の読みがなを書き、

（ ）に正しい送りがなをつけましよう。

「にが」

①この薬は苦（い）。

「くる」

②急いで走ったので、息が苦（しい）。

「った」

③留守番電話のメッセージを伝（える）。

「った」

④気持ち相手に伝（わる）。

「け」

⑤部屋の電気を消（す）。

「き」

⑥山頂の雪が消（える）。

「さ」

⑦朝早くに目が覚（める）。

「おぼ」

⑧泳ぎ方を覚（える）。

